

保育所 公表日 R4.3.7

作成者：施設長 江渕 静香

※ 今年度のえびち保育園の保育・教育全般を総合的に評価し、次年度の保育計画に生かせる方向で記入する。

・ A、B、C、Dの4段階評価です。該当する欄に○を付けてください。

項目毎ごとに意見・改善策があれば記述する。

A：たいへんよい  
B：よい  
C：一部検討を要する

項目

◎保育の計画の編成と実施に関する評価

項目	内容					意見・改善策
		A	B	C	D	
保育目標について	(1)保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。		○			全職員で課題を更に共有していきたい。前年度の振り返りを生かし、次年度へ反映していきたい。職員の自己評価を行ったり面談等の時間を設け、保育の目標や振り返りを行った。人権擁護や適切な保育の実践について週末会議で小まめに話し合ったり振り返りを行っている。
	(2)目標は、各施設や地域の特色を生かしているか。		○			
	(3)目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			
	(4)目標は、前年度の反省を生かしているか。			○		
	(5)目標は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。		○			
保育について	(1)指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。		○			乳児の個々の思いを受けとめ保育は一人ひとりに配慮をいきわたるようにしている。配慮児に対しては限られたスペースで工夫をし環境設定を行っている。又、子ども主体で遊びを選択出来るような環境づくりを心掛けている。玩具の仕舞い方を変えより子どもの遊びの選択肢が広がった。
	(2)保育所保育指針に基づく援助・支援を適切に行っているか。		○			
	(3)環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか。		○			
	(4)素材・用具を適切に活用しているか。		○			
	(5)評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日時程	(1)1日の流れ(デイリープログラム等)は現行でよいか。		○			よいと考えている。
行事について	(1)行事の種類や実施回数は適切か。			○		今年度はコロナ禍の影響もあり、行事実施の有無や運営方法に関して大幅な変更が生じた。そのような中でも動画販売や各園で工夫をして行事を楽しめるようにした。例年は、保護者参加行事として運動会・生活発表会を行っている。又、誕生会・七夕会・ハロウィン会・クリスマス会・豆まき会等の季節の行事を実施している。行事の規模が縮小した分子ども主体で出来るお楽しみの様な行事を増やしていきたい。
	(2)行事のねらいを計画や実施に十分生かしている		○			
	(3)乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。		○			
	(5)保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			

◎保育の計画の編成と実施を支える諸条件に関する評価

項目	内容	評価				意見・改善策	
		A	B	C	D		
経営	分掌体制	(1)能率的、合理的な運営組織になっているか。		○		適材適所の人材配置としている。人員数も基準より厚く配置している。	
		(2)職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○			
		(3)職員の配置は適材・適所か。	○				
		(4)係や仕事の分担・割り当ては適切か。		○			
	運営	(1)各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○		午睡の場を利用して行っている。3園合同会議にて連携を深めている。Zoomを取り入れコロナ対策や効率的な会議のあり方を目指している。	
		(2)職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		(3)打合せ回数、時間、内容は適切か。		○			
	組織	年齢別クラス経営	(1)年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定しているか。		○		週案を取り入れ、短期の計画やねらいを設定し毎日の保育の見通しと充実を図っている。ワンフロアの環境上異年齢児との交流が多いので、交流でのねらいや配慮すべき点等を随時相談・確認しながら行っている。週案に対する小まめな振り返りを行っていきたい。
			(2)年齢別・クラス目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか。		○		
			(3)年齢別・クラス目標に迫る短期・長期のねらいは適切に設定しているか。		○		
			(4)同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。		○		
			(5)意義や趣旨を理解したチーム保育を行っているか。		○		
(6)評価、資料（諸記録）を集積しているか。			○				
保健	安全指導	(1)年齢別・クラス経営に生かされるような具体的保健対策を講じているか。		○		保健、安全関係については、適宜対応し、通り実施している。新型コロナウイルス感染拡大対策として、食事時のパーティションの使用や保育室内、玩具、手指のこまめな消毒を実施している。コロナ流行に伴い園内だけでなく家庭内での体調の変化についてより共有するようになっている。幼児クラスは常時マスクを着用し感染症対策を強化した。	
		(2)避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。		○			
		(3)健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。		○			
		(4)乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか。		○			
研究	所内研究	(1)研究主題は、保育目標の具現化につながるものであるか。		○		午睡の場を利用して、園外研修報告や問題点など研修として話し合っている。又、毎月1回救急対応の研修を行っている。外部の研修報告をもう少し密に行っていき保育に落とし込んでいく。	
		(2)所内研修の計画・運営は適切か。		○			
		(3)研究の成果を日常の保育に生かし、乳幼児の育ちに反映させているか。		○			
		(4)研究の実践による乳幼児理解が深まりを見せているか。		○			
	所外研究	(1)各種研究会、研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。			○	例年年間120回ほど実施している。今年度はコロナ禍の影響もあり園外研修の機会が少なかった。可能な研修には出来るだけ参加し園内研修で広め内容を共有している。	
研修	(2)各種研究会、研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○				

項目	内容	評価				意見・改善策
		A	B	C	D	
情報について	(1)乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。		○			個人情報保護規定を設定し行っている。個人情報の載っているものは鍵付きの棚で保管する等、取扱いへの配慮を行っている。
	(2)公文書收受、発送、処理を適切に行っているか。		○			
	(3)各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理しているか。		○			
施設・設備	(1)施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○			安全点検リストに従い実施している。不審者対策の実践訓練を行った。知らない方の訪問は玄関を開けずに対応するようにしている。不審者に対する防具等の環境を整え対策を強化したい。
	(2)遊具・用具等を、活用しやすいように整理・保管しているか。		○			
	(3)不審者等に対応する周知な配慮を行っているか。		○			
	(4)掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○			
出納・経理	(1)各種会計を適正かつ適切に処理しているか。		○			適宜実施している。
開設 か 間 れ 交 た 保 育 連 携 所 づ く り	(1)他施設等との年間交流計画は、保育目標や課題に添ったものになっているか。			○		姉妹園のえびちにしや園・えがお園と連携を取っている。例年、5歳児は年数回程度がやっこ交流会や小学校との交流に参加している。今年度はコロナ禍の影響もあり交流は全て中止となった。来年度はコロナ禍でも交流が可能な方法を検討したい。コロナ禍の中でも出来る交流を模索し、近隣保育園とのプロフィール交換や小学校に新聞を作成しやり取りを行う事が出来た。
	(2)他施設等の幼児児童生徒と触れ合う中で、(乳)幼児が楽しく過ごし充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○		
	(3)指導者同志が、打合せや事前研修・合同研修を行い、互いの保育・教育に対する理解を深め、援助について共通理解を図っているか。			○		
	(4)参観や保育・授業等に参加するなどして、幼稚園・小学校の教育を理解しているか。			○		
	(5)日常的に情報を交換し、それを交流活動に生かしているか。			○		
家庭や社会との地域連携	(1)参観時間を制限せず、保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○		例年、月1回地域の高齢者との異世代交流や西谷商店街のご協力の元ハロウィン会を実施しているが、今年度はコロナ禍の影響で中止となった。通常の保育内では、戸外活動の際には積極的に地域の方に挨拶をする等心掛けた。地域の方が運営する畑に招待させていただいたり、今年度はハロウィンも人数を制限したり対策を講じながら商店街で行う事が出来た。
	(2)保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か。			○		
	(3)(乳)幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。			○		
	(4)地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○		

項目	内容	評価				意見・改善策	
		A	B	C	D		
開 か れ 支 援 の 保 育 所 進 づ く り	子 育 か て 支 援 の 推 進 の 情 報 の 発 信 の 外 部 評 価	(1) 地域の子育てセンターとして、園庭や中庭、保育室等を開放しているか。			○		例年、園庭開放・交流保育・育児交流を適宜行っているが参加者が少なく、さらなる工夫や内容の検討が必要である。園庭の緑化が完了した為、園庭開放への参加率が上がるよう努めていきたい。保護者支援や子育て相談については、日常の保護者とのやり取りの中で行っている。今後も、保護者に寄り添いながら適宜対応していきたい。公園であそぼうを行い沢山の地域の親子と交流をはかった。又、園庭開放の参加も多々見られた。
	(2) 地域に住む子どもどうし、あるいは親子が一緒に遊ぶことができるような場の設定を行っているか。			○			
	(3) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○			
	(4) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。			○			
	(5) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。			○			
	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で施設の情報を発信しているか。			○		園ホームページを新たに開設し必要書類が入手しやすくなったり、保護者や地域の方に情報を公開・発信している。今後、動画配信も検討している。動画配信を開始した。	
	(2) 行事や子育て支援事業等を、地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。			○			
	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。			○		今年度は第三者評価を実施していないので、今後実施し運営に生かしていきたい。令和4年度は第三者評価を実施予定。	
	(2) 地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。			○			
	次年度へ向けての考察	コロナ禍においての保育環境を更に構築していきたい。又、保護者参加行事や地域交流・他施設交流等についても、情勢を見ながらより良い実施の方法を検討していきたい。人権擁護や適切な保育の実施に対しより学びより良い保育に繋げていきたい。又、引き続きコロナ禍が続く事が予想される為、体調管理を徹底すると共に、迅速な対応を行えるようにしていく。					